



CONTENTS

特集 P2・3

「第4期活動推進計画」を策定しました！

P4 TOPICS

- 災害福祉支援センターの活動を紹介します part 2

P5

- 福祉人材センター
～福祉の職場で長く、楽しく働き続けるために～

P6

- ◆ 市町村社会福祉法人連絡会
- ◆ 県社協会員紹介

P7

- 寄附の御礼

P8

- ◆ 群馬県福祉人材センターの相談スペースがリニューアル
- 読者アンケートのお願い

福祉避難所モデル訓練の様子
詳しくはP4をご覧ください！

読者アンケート
実施中！

クオカード
ペイが
抽選で当たる

詳しくはP8へ

ホームページは
下記からアクセス
してください。



「第4期活動推進計画」を策定しました！

令和8年度事業計画・予算概要

第4期活動推進計画を踏まえ、令和8年度は以下の重点事業を中心に取り組みを進めていきます。

令和8年度重点事業

I 包括的な支援体制の構築

市町村社協の経営基盤強化に向けた伴走支援と協働の推進、頼れる身寄りがない高齢者等に対する支援の推進、支援を必要とする子ども・若者への連携・協働による取組強化、生活福祉資金特例貸付における借受人へのフォローアップ支援の強化 等

II 福祉人材の充足とサービスの質の向上

保育人材の定着支援の推進、福祉の魅力発信等による多様な人材の参入促進、県単共済事業における給付内容等制度変更案の作成 等

III 災害福祉支援体制の構築

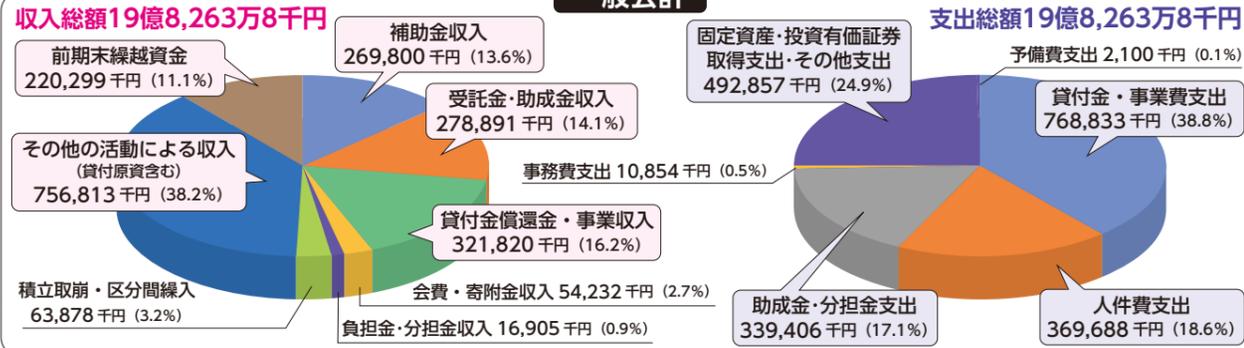
市町村社協災害ボランティアセンターの基盤支援と連携強化、個別避難計画策定支援を通じた地域の要配慮者支援の体制づくり、災害派遣福祉チーム（DWAT）の体制強化と災害時の在宅福祉支援体制の整備 等

IV 人材育成と組織力の向上

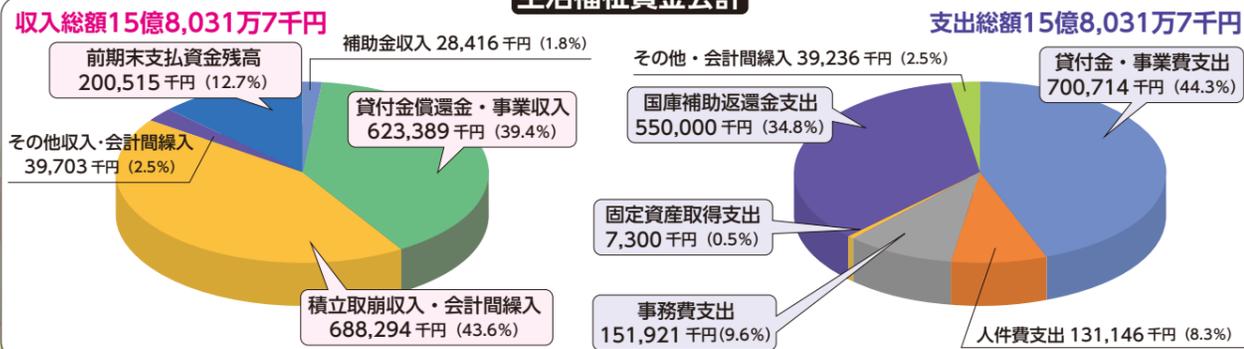
総合的な人材育成体系の確立と働きやすい職場環境整備、デジタル化の更なる推進と情報発信の強化、組織体制の見直し 等

令和8年度当初予算

一般会計



生活福祉資金会計



※令和8年度事業計画・資金収支予算書については、本会ホームページに掲載しています。



2040年を見据え、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを進めるため、第3期活動推進計画（2021～2025年度）の成果と課題を踏まえ、2026～2030年度の5か年計画となる「第4期活動推進計画」を策定しました。

基本理念

「協働」と「共創」による地域共生社会の実現

本計画では、地域に根ざした「つなぐ力」と「支える力」を発揮し、行政や関係機関、企業、団体などとの協働・共創を通じて、誰もが安心して暮らし続けられる「誰一人取り残さない地域共生社会」の実現を目指します。

計画の構成

本計画は、基本理念の実現に向けた方向性を示す4つの「基本目標」を定め、その達成に向けて目指す状態を整理した9つの「推進項目」、さらに実践的な行動を明確にした30の「重点取組」により構成されています。

【基本目標及び推進項目】

I 誰もが地域で安心して暮らせるよう、支え合いと連携による包括的な支援体制を構築する

- ① 共に支え合う地域づくりのための基盤整備
- ② 分野や制度を横断した相談支援体制の構築
- ③ 生活支援・権利擁護支援体制の充実

II 福祉人材の充足による持続可能で質の高い福祉サービス提供体制を確立する

- ④ 福祉を支える人材の確保・育成・定着
- ⑤ 福祉サービスの質の向上

III 県民の暮らしと安心を支える災害福祉支援体制を構築する

- ⑥ 平時から備える地域の災害支援体制の確立
- ⑦ 災害福祉支援ネットワークの機能強化と連携体制構築

IV 人材育成と組織力の向上により信頼と期待に応える県社協組織をつくる

- ⑧ 挑戦と成長による働きがいのある組織づくり
- ⑨ 持続可能な組織運営と経営基盤の拡充

計画の詳細

本計画の詳細は、本会ホームページにも掲載されています。



群馬県福祉人材センター

～福祉の職場で長く・楽しく働き続けるために～

●福祉人材確保・定着支援セミナー
福祉職場の人材不足が深刻となっている昨今、人材を確保することだけでなく、採用した人材を大切に育て、長期にわたって活躍してもらうための人材マネジメントを整備することが求められています。
そのような中で、群馬県福祉人材センターでは、福祉施設における職員の定着率向上に資することを目的として、採用関連の動向や入職後の職員育成への意識について学ぶ「福祉人材確保・定着支援セミナー」を開催しました。
今回は株式会社HRディレクション・パートナーズ代表取締役平尾 英治氏を講師にお招きし、オンラインで開催。職員採用から入社・定着までの期間で、やりがいや働きやすさといったポジティブな情報だけでなく、仕事の厳しさや職場の課題などのネガティブな情報も含めて、職場のありのままの情報を提供する採用手法である「RJP（リアリスティック・ジョブ・プレビュー※直訳：現実的な仕事情報の事前開示）」等、職員の確保から定着までを見据えた取り組みについて、県内33事業所の方が参加し学んでいただく機会となりました。



●体験事業

県内福祉職場と福祉職場で働きたい人材のマッチング支援を行う群馬県福祉マンパワーセンター（福祉マンパワーセンター高崎支所・東毛地区福祉人材バンク）、ぐんま保育士就職支援センターでは、就職への不安を特に感じやすい「ブランクのある方」、「未経験で福祉の仕事をする方」を対象とした職場体験事業を実施しています。この事業では、事業所と求職者との間で1か月の短期雇用契約を締結していただき有償で業務を体験していただくもので、多様な人材の参入促進と、入職後のミスマッチを防ぐことを目的に実施しています。

当センターではこのような事業を活用しながら、求職者さんひとりひとりが長く働き続けられる職場とのマッチングを重視した就職支援を実施していきます。

問い合わせ先：群馬県福祉人材センター
☎027-255-6600



災害福祉支援センターの活動を紹介します

part 2

災害福祉支援センターは、社会福祉協議会や社会福祉施設等が実施している災害支援をより効果的に行い、被災者支援を円滑に行うための災害福祉の専門機関です。同センターでは、被災者の生活再建や避難生活を支えるための取り組みを実施しています。

【市町村社協と共に災害福祉支援を考える】

社協職員向けに研修を実施しつつ、各地域に出向きながら訓練を一緒に行って発災に備えています。
発災時には市町村社協が災害ボランティアセンターを設置運営することが主流です。研修等でその基本的な考え方を学びながら、地域ごとに工夫点があれば一緒に考えていけるように取り組んでいます。



訓練の様子

【福祉避難所モデル訓練】



訓練の様子

行政、福祉避難所に指定された社会福祉施設、地元社協を含む多くの関係機関とともに実施しました。福祉避難所に指定された施設は、どのような関係機関と連携すればよいか気付ききっかけになるとともに、環境整備や避難者への対応など、訓練を通じて考えることができた時間でした。また、行政による担当課を横断した連携体制を考察する機会にもなりました。訓練での気付きが各施設の防災の備えや、円滑な福祉避難所開設に繋がっていきます。

【地域住民と共に災害について考える】

地域住民を対象に災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターなどについてお伝えする場面をいただいています。ただ、お伝えしたことが必ずしも全てではなく、地元社協を中心に、地域の皆さんと一緒に考え、その地域に合った方法を模索するきっかけだと考えています。



研修の様子

【関係団体等と協定締結の推進】

相談支援専門員協会、県、県社協との『群馬県災害派遣福祉チームの派遣に関する基本協定』を締結しました。相談支援専門員としての知見を活かしながら、災害時の要配慮者支援を行うDWAチーム員としての連携をお願いしました。今後も関係する機関・団体との円滑な連携を目指して協定締結を推進します。



協定締結の様子

寄附の御礼

本会の活動にご理解をいただき、温かいご寄附を賜り、誠にありがとうございました。皆様よりご寄付いただきました寄附金・寄附物品につきましては、寄附の趣旨に基づき、社会福祉推進のための事業等に活用させていただきます。

令和7年度 物品等寄附・払出先一覧

寄附者	寄附物品	払出先
ライオンズ株式会社 様	菓子類等	こども食堂ネットワークぐんま、群馬県里親の会
リコージャパン株式会社デジタルサービス営業本部 群馬支社 様	文具	こども食堂ネットワークぐんま
北関東雪印メグミルク協会 様	車椅子 1台	中之条町社会福祉協議会
株式会社フレッセイ 様	食料品	生活困窮者自立相談支援事業
一般社団法人生命保険協会 群馬県協会 様	軽車両	神流町社会福祉協議会
日本郵政グループ労働組合 様	2,179,186円	群馬県社会福祉協議会 福祉機材等の購入
群馬県農業協同組合中央会 様	フードドライブ食品等	生活困窮者自立相談支援事業
	184,300円	社会福祉推進のための事業
JAIFA (公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会群馬県協会) 様	100,000円	県内の地域福祉活動に活用
一般社団法人 群馬県労働者福祉協議会	フードドライブ食品等	生活困窮者自立相談支援事業

令和7年4月～令和8年3月のうち、掲載の承諾をいただいた方を掲載しています。

市町村 社会福祉法人 連絡会

市町村社会福祉法人連絡会は、既存の制度や単独の法人では対応が難しい福祉ニーズや地域に根ざした公益活動に取り組むため、市町村域における種別を超えた社会福祉法人間の情報交換、連携・協働体制の構築を図るものです。

◎情報交換会

令和8年1月22日(木)、市町村社協や社会福祉法人等を対象に、情報交換会を開催しました。

最初に、市社会福祉法人連絡会長や、連絡会事務局(市社協)から基調・事例報告を行い、その後グループに分かれ、連絡会の取り組み状況等について情報交換を行いました。

今後、市町村社協や社会福祉法人等における「ゆるやかなネットワーク」の構築を図ってまいります。

○連絡先：施設福祉課
(027・212・8287)



事例報告者



事例報告者



情報交換の様子

しせつの損害補償

令和8年度版

「しせつの損害補償」に新たな加入方式「法人包括プラン」ができました。従来の「しせつの損害補償(施設単位加入)」と「法人包括プラン(法人包括加入)」のいずれかを選択・加入できます。

法人包括プラン NEW

「法人包括プラン」は、福祉施設・事業を経営・運営する社会福祉法人が加入対象です。(社会福祉協議会を除く)

第1種 社会福祉事業
第2種 社会福祉事業
全ての施設・事業を自動補償
収益事業 公益事業

- ポイント1 安心** 福祉施設(事業)の明細要らずで、全ての福祉施設・事業を賠償事故からまとめて補償
- ポイント2 便利** 期中で新たに始めた福祉施設(事業)も手続き不要で自動補償
- ポイント3 簡単** 契約時は全ての入所型・通所型施設の合計定員数の申告のみ(保育所は別途加入)

しせつの損害補償 (従来の加入方式)

従来のしせつの損害補償は、社会福祉法人、社会福祉協議会、公立福祉施設(自治体)、NPO法人、公益社団法人、公益財団法人が加入対象です。

「法人包括プラン」・「しせつの損害補償(従来の加入方式)」ともプラン1～4は、共通内容です。

- プラン1 施設業務の補償
- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
(引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
保険会社 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667
 受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ25-11172 より抜粋)

県社協会員紹介

助け合い、支え合う、県社協の仲間を紹介します

こども食堂ネットワークぐんま

こども食堂ネットワークぐんまは、県内100団体(R8.2.1現在)のこども食堂が参画し、相互交流や情報交換、研修等を通じて、こども食堂の輪を広げる活動を行っています。

こども食堂を応援してくれる企業・団体、個人の方からの寄付・寄贈も多く、人と人が繋がっていくきっかけがこども食堂にはあるのではないかと思います。

食事の提供だけでなく、孤食の解消・食育・地域の交流の場として、また学習支援をしているこども食堂もあります。各団体が創意工夫をしながら運営をしています。どなたでも参加可能な所から、予約制の所まで参加方法もさまざまです。是非一度、こども食堂を覗いてみてください。

※各団体により活動内容が異なります。利用前に必ずお問合せ下さい。



ぐんぎんSDGs私募債・タカハシ乳業様による贈呈式



令和6年度 研修会

6階 群馬県福祉人材センターの相談スペースがリニューアルしました♪

このたび、相談ブースをリニューアルしました！
これまで以上に、安心してゆっくりお話いただける空間となるよう、レイアウトや設備を見直しました。
落ち着いた雰囲気の中で、より気軽にご相談いただけます。
皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

入口



求人検索ブース



相談スペース

以前より広く、きれいになりました♪

新たにキッズスペースを設置！
お子様連れでのご相談も大歓迎です ✨



福祉くんま

編集／発行

社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会

*福祉くんまは、群馬県社協ホームページでも
ご覧になれます。

〒371-8525 (専用郵便番号)

群馬県前橋市新前橋町13-12

群馬県社会福祉総合センター内

TEL 027-255-6033 (代表)

FAX 027-255-6173

URL <https://www.g-shakyo.or.jp/>

発行日 令和8年3月31日

読者の声をお聞かせください！

いつもお手に取っていただきありがとうございます。

今回の記事の写真はいかがでしたでしょうか？

アンケートのご協力をお願いいたします。

回答はこちら↓



5月末
締切

抽選で5名に500円分
クオカードペイが当たる！